

# かめやま文化年 2014 記録誌



 亀山市

かめやま文化年<sup>2014</sup>



## かめやま文化年2014を振り返って

---

亀山市長 櫻井 義之

「かめやま文化年2014」を振り返るにあたり、かめやま文化年2014運営委員会の皆様をはじめ、かめやま文化年プロジェクト推進委員の皆様、亀山市文化大使の皆様、かめやま文化年応援団の皆様、幾多のあらゆる方々の想いや力の結集に、深い敬意を表すとともに、多くの市民の皆様とともに、文化という視点を通して郷土への愛着や誇りをあらためて「みつめる」機会になりましたこと、関係各位には心から感謝を申し上げます。

「かめやま文化年2014」では、亀山の城下町や宿場町などの景観と、現代アートやプロジェクションマッピングなどの先駆的文化とのコラボレーションが織り成す独創的な情景に創造の喜びを覚え、また亀山市の特産品であるお茶をテーマとした数々の催しに、私たちの生活に潤いを与え続ける食文化を実感したところであります。更にはWHOが提唱する健康都市連合に加盟する当市において行われたNHKの夏期巡回ラジオ体操に、早朝にも関わらず1,500名を超える皆様が一同に集い体操する姿や、市民参加による「古代浪漫ミュージカル～TAKERU～」の上演に多くの感動を得ることができました。また関連事業として位置づけた各分野や地域の様々な催しや行事においても、亀山市に息づく様々な文化の形を垣間見ることができたと存じます。

この1年間の取り組みの軌跡を記録誌として取りまとめ検証を深めることが、市全体の文化力向上のきっかけとなり、次回の文化年プロジェクトへ「つながる」ことを大いに期待するところです。

## かめやま文化年2014の実施にあたって

---

かめやま文化年2014運営委員会  
委員長 谷岡 経津子

文化は、私たちの心に感動と創造の喜びや潤いを与え、豊かな人間性を育む源泉となりますが、まさにこの1年の歩みは、文化を通じて亀山市民の皆様が、まちのアイデンティティーを形成し、まちへの愛着や誇りを育むことにつながったのではないのでしょうか。

かめやま文化年プロジェクト初のアクションイヤーということで、試行錯誤の繰り返しとなりましたが、少しでも多くの方がこの1年間で「暮らしの中の文化」を「みつめる」ことにつながったと感じております。

ご参加、ご協力いただいた皆様には、この1年間で感じていただいた文化の魅力を記憶にとどめていただくとともに、新しい文化への取り組みを始めるきっかけとしていただければと思います。



# 目次



●プロローグ	P 1～2
●メイン事業	
①オープニングイベント	P 3
②お茶（食）の文化に関する事業	P 4
③あかり（産業）の文化に関する事業	P 5
④誰でも気軽にできる運動（スポーツ・健康）の文化に関する事業	P 6
⑤フィナーレイベント	P 7
●リーディング事業	
亀山トリエンナーレ ART KAMEYAMA 2014	P 8～9
古代浪漫ミュージカル～TAKERU～	P10～11
関宿重要伝統的建造物群保存地区選定30周年記念事業	P12～13
●関連事業	P14～19
●かめやま文化年2014を推進するためのしくみ	P20
●資料	
亀山市文化大使	P21
かめやま文化年応援団・協力団体・関係団体など	P22
会議の記録	P22～23



かめやま文化年イメージキャラクター  
カメのぶんちゃん



## プロローグ

### …かめやま文化年プロジェクトについて…

本市では伝統の文化と創造の文化を調和、発展させていくための取り組みのひとつとして、「かめやま文化年プロジェクト」に取り組んでいます。

かめやま文化年プロジェクトでは、3年に1度を「かめやま文化年」と位置づけ、まちをあげて様々な文化に関する取り組みを集中して開催し、市民や市民活動団体などが積極的に文化活動に関わる機会を創出することで、人と人とのつながりが深まり、満足感が得られるような、誰もが輝くクオリティオブライフの高いまちを目指しています。

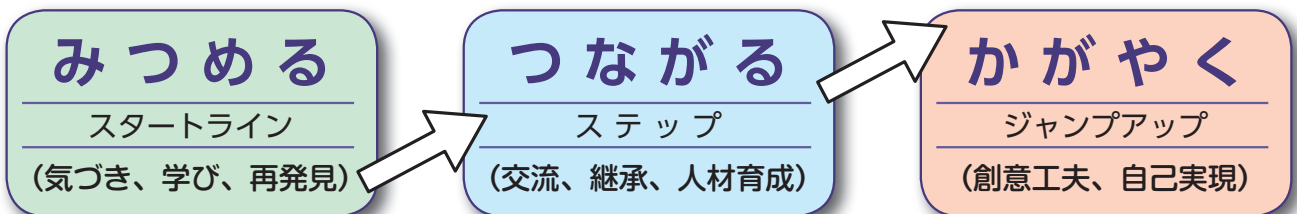
**★かめやま文化年プロジェクトの期間  
平成25年度から平成32年度まで**

かめやま文化年プロジェクトでは、「みつめる」「つながる」「かがやく」を全体期間で共通した姿勢・行動とし、個別のキーワードに沿って、具体的な事業を検討します。また、個別のキーワードは連続性をもっており、各文化年において段階的に文化力のステージの上昇を目指します。

**かめやま文化年2014**  
(平成26年度)

**かめやま文化年2017**  
(平成29年度)

**かめやま文化年2020**  
(平成32年度)



### …かめやま文化年2014について …

かめやま文化年プロジェクトのスタートラインとなる「かめやま文化年2014」では、「みつめる」をキーワードに市内の文化資源や私たちが受け継いできた「暮らしの中の文化」をみつめ、再発見、再認識することによって、自分たちの文化や地域に愛着と誇りを持ち、文化の魅力や価値観を共有することを目標としました。

また、これまで文化として認識してこなかった資源にも目を向け、新しい視点でみつめ、これまでとは異なった亀山市の文化の価値を再認識し、初めて出逢う文化に触れることで自分の新しい一面を再発見し、生きがいを創出することや、まちづくりへの意識を高める契機とすることを目指し取り組みました。

**★かめやま文化年2014の期間  
平成26年4月1日から平成27年3月31日まで**

## ～かめやま文化年2014の事業について～

かめやま文化年2014の具体的な事業は、かめやま文化年プロジェクト基本構想に沿って、下記のとおり「メイン事業」、「リーディング事業」、「関連事業」の3つに区分しました。

### ★メイン事業

メイン事業は、各回のキーワードに即した事業、各回のかめやま文化年を象徴するような事業です。

かめやま文化年2014では、今回のキーワードである「みつめる」事業として、地域の特色が色濃く反映され、日々の暮らしに密接に関係している文化である「食」「産業」「スポーツ・健康」の3つの文化を主軸とした5つの事業をメイン事業としました。

事業名	概要
(1) オープニングイベント	かめやま文化年プロジェクトのスタートであると同時に市民や市民活動団体が文化に気づき、触れることのできる「かめやま文化年2014」のスタートとなる事業。
～キーワード「みつめる」事業～ (2) お茶(食)の文化に関する事業	「食」の文化の中でも、特に亀山市に縁の深い「お茶の文化」に焦点を当て、お茶にまつわる文化を意識的にみつめ、再認識につなげる事業。
～キーワード「みつめる」事業～ (3) あかり(産業)の文化に関する事業	「産業」の文化の中でも、特に亀山市に縁の深いろうそくに関連して「あかりの文化」に焦点を当て、亀山市が培ってきた歴史とあわせて浸透、再認識につなげる事業。
～キーワード「みつめる」事業～ (4) 誰でも気軽にできる運動(スポーツ・健康)の文化に関する事業	「スポーツ・健康」の文化の中でも、特に誰でも気軽にできる運動である「ラジオ体操」に焦点を当て、ラジオ体操を通して、爽快感や達成感、体力増進を得ることができるスポーツの文化的側面に気づき、明るく活気に満ちたまちづくりにつなげる事業。
(5) フィナーレイベント	かめやま文化年2014での取り組みを振り返り、文化との出会いや新しい文化の出会いを通して、文化の素晴らしさを確認し、次回のかめやま文化年につなげる「かめやま文化年2014」の集大成となる事業。

### ★リーディング事業

リーディング事業は、今回のキーワードだけではなく、テーマ全般に影響するとともに、かめやま文化年2014全体をリードするような事業です。かめやま文化年2014では、「みつめる」「つながる」「かがやく」の要素を備えており、人材の育成や交流の促進、市内外への高い発信力が期待される下記の3事業をリーディング事業としました。

亀山トリエンナーレ  
ART KAMEYAMA  
2014

古代浪漫ミュージカル  
～TAKERU～

関宿重要伝統的建造物群保存地区  
選定30周年記念事業

### ★関連事業

関連事業は、各回のキーワードに関係性の高い事業です。

かめやま文化年2014のキーワード「みつめる」に関連して、「暮らしの中の文化」をみつめるためのものや、各個人の新たなきっかけづくりをするものなど、市内で開催される約160の事業を関連事業として位置づけました。(※P14～19に掲載しています。)

## オープニングイベント

～かめやま文化年2014メイン事業～

### かめやま文化年2014オープニングセレモニー

日 時：平成26年5月10日(土) 午前10時～正午

場 所：文化会館大ホール・中央コミュニティセンター

参加者：約500名



櫻井市長よりキックオフ宣言が読み上げられました。

かめやま文化年プロジェクトのスタートとなるオープニング事業は、「かめやま文化年2014」のスタートとして、かめやま文化年の周知を図り、一人でも多くの市民が「文化」について考えるきっかけとなることを目標に開催しました。

オープニングセレモニーでは、亀山市文化大使と市長とのトークセッションが行われ、それぞれご活躍の分野から文化に関する捉え方を話していただきました。各分野の最先端で活動されている方々の見解をうかがうことができ、また、司会を務めていただいた落語家の林家染弥氏（現在は林家菊丸を襲名）の軽快なトークも華を沿え、来場者を楽しませていました。

また、かめやま文化年のイメージキャラクター「カメのぶんちゃん」から、かめやま文化年2014が目指すものや取り組みについて説明があり、オープニングイベントに続いて開催が予定されている事業の周知を行いました。

かめやま文化年2014のキーワード「みつめる」事業では、「食」「産業」「スポーツ・健康」の各部会で体験型のブースを設置し、特に産業部会で取り組む「行灯づくり」については、かめやま文化年応援団の皆様のご協力により、「行灯づくり体験コーナー」を開設し、参加者にあかりの文化に触れていただくことができました。また、食部会ではかめやま茶学校のPR、スポーツ・健康部会ではラジオ体操のPRを行い、リーディング事業についてはそれぞれの事業において展示ブースを作成し、来場者への事業の周知に取り組みました。

また、櫻井市長から「かめやま文化年2014キックオフ宣言」として、これからの文化年事業を見据えた方針が宣言されました。（下記に掲載）

### かめやま文化年2014 キックオフ宣言

亀山市は、新市合併から10年の節目を迎えようとしている。私たちは、この10年の激動期を全力で駆け抜けてきた。そのなかから、都市が持続的に成長し市民の輝く「クオリティ・オブ・ライフ（暮らしの質）」を実現するためには、文化が持つ魅力ある社会づくりを推進する力、いわゆる「文化力」が重要な要素の一つであると考えられる。

文化は、私達の心に感動と創造の喜びや潤いを与え、豊かな人間性を育む源泉となる。とりわけ、伝統的な歴史・風土・行事、魅力的な景観・産業、個性的な生活習慣・教育などは、まちのアイデンティティ（独自性・同一性）を形成し、市民の愛着と誇りを育むことにもつながる。一方、これら今日までに培われた本市固有の文化資源を磨き上げるとともに、新たな文化・価値・人材を生み出すこともまた重要となる。

私たちは、これらを背景に『亀山市文化振興ビジョン』を策定し「文化の見える化プロジェクト」を掲げた。その具現化に向けて、今後3年毎に「みつめる・つながる・かがやく」を基本テーマに、文化に関する各分野を包括的・継続的に高めるためのアクション・イヤー「かめやま文化年」を設けた。

今後の私たちの協働が、亀山市らしいキラリと輝くまちの実現と5万市民一人ひとりの愛着と幸福実感の向上につながることを目指し、ここに「かめやま文化年2014」のキックオフを宣言する。

平成26年5月10日

亀山市  
かめやま文化年2014運営委員会



林家氏の司会のもと、文化大使の皆さんと市長とのトークセッションを行いました。



カメのぶんちゃんの着ぐるみが初披露され、ぶんちゃんからかめやま文化年2014について説明がありました。



## お茶(食)の文化に関する事業

### ～かめやま文化年2014メイン事業～ かめやま茶学校



五月の陽気と茶葉の香りにつつまれて、茶摘み体験を行いました。

1限目	べにほまれの茶摘み	平成26年5月25日(日) 午前8時30分～正午	べにほまれ茶園 (野村地区内)
2限目	オリジナル茶香炉づくり	【茶香炉づくり】6月21日(土) 午後2時～4時30分 【野焼き】6月28日(土) 午後4時～9時	鈴鹿馬子倶会館 鈴鹿峠自然の家
3限目	オリジナル湯のみづくり	【湯のみづくり】7月12日(土) 午後2時～4時 【色付け】9月13日(土) 午前9時30分～11時	青少年研修センター
4限目	亀山青空お茶まつり	9月21日(日) 午前10時～午後2時	中の山パイロット
5限目	かめやま茶検定・お茶リンピック	12月13日(土) 午前9時30分～午後4時30分	三重県茶業研究所 茶業研究室

参加者：約100名（延べ人数）

亀山市に縁の深い「お茶の文化」に焦点をあて、お茶にまつわる文化に触れていただくことを目標として「かめやま茶学校」を開校し、全5回の講座を実施しました。

お茶に関する文化について、学び、体験していただくという趣旨から、べにほまれの茶摘みや、茶葉をいぶして香りを楽しむ茶香炉づくり、湯のみづくりなど体験型の企画を取り入れ、小さなお子さんから大人まで幅広い年齢層の方々にご参加いただきました。

茶業組合や陶芸サークル、三重県陶芸協会をはじめ、各テーマに精通している方々に講師となっただき、楽しみながらお茶の魅力を体感できる講座が行われました。

また、参加者の中には自分で制作した茶香炉や湯のみを持ち帰り、家庭や地域で活用されている方も多く、お茶の文化を日常に取り入れるきっかけに繋げることができました。

なお、お茶について学ぶ企画としては、課外授業「亀山青空お茶まつり」と「かめやま茶検定・お茶リンピック」が実施されました。青空お茶まつりでは様々なお茶をテーマにしたブースの見学、またお茶検定・お茶リンピックでは筆記クイズやお茶の飲み比べクイズ、お茶の淹れ方などの試験が行われ、お茶に触れ、知識を深めていただく機会となりました。

また、かめやま茶学校の5つのカリキュラムのうち、3つ以上参加された方には、1年間かめやま茶学校で学んだ証である修了証書がかめやま文化年2014フィナーレにおいて授与されました。



湯のみに詩を書いたり、花を描いたり…個性あふれる作品が出来上がりました。



お茶の手もみの実演。香ばしいお茶の香りが鼻をくすぐります



亀山市文化大使の真路まなみさんからかめやま茶学校修了証書が授与されました。

## あかり(産業)の文化に関する事業

～かめやま文化年2014メイン事業～

### KAMEYAMA Pure illusion ～粉堞城のあかり化粧～

日 時：平成26年11月22日(土) 午後7時～8時

場 所：亀山西小学校グラウンド、旧亀山城多門櫓周辺

参加者：約2,000名



亀山西小学校のグラウンドに約2,000個の手作り行灯が並び、幻想的な雰囲気に包まれました。

亀山市の伝統産業「ろうそく」に関連して、「あかりの文化」に焦点を当て、その魅力や亀山市が培ってきた歴史に触れ、再認識していただくことを目標に手づくり行灯の展示やプロジェクションマッピング等を実施しました。

手づくり行灯の制作は、亀山城桜まつりなどの市内イベントにおいて、「行灯づくりコーナー」を設置し、ご来場の皆さんに取り組んでいただいたほか、かめやま文化年応援団をはじめ、各学童保育所や幼稚園、保育園、様々な団体・市民の皆様にご協力をいただき、最終的には目標の2,000個を超える行灯が出来上がりました。

KAMEYAMA Pure illusion～粉堞城のあかり化粧～では、亀山西小学校グラウンドに手作りの行灯を約2,000個並べるとともに、旧亀山城多門櫓への映像の投影を行いました。

会場には、自分が作った行灯を探す方や行灯回廊を楽しむ方の姿がみられ、それぞれがあかりの魅力に触れるひとときを過ごしていました。

また、旧亀山城多門櫓の東側壁面には、亀山市の懐かしい写真と現在の写真を対比させた映像と、市内小学5年生の子どもたちが描いた「あったらいいな こんなまち～未来のかめやま～」の絵が音楽とともに映し出され、これまでの亀山市の歩み、そしてこれからの亀山市をみつめる機会となりました。

亀山市で初の試みとなるプロジェクションマッピングは、お城に投影することから「和」をテーマに制作されました。映像が投影され、光を放つ旧亀山城多門櫓は、ゆらめく行灯のあかりとあわせて訪れた人々を魅了していました。



行灯は紙に自由に絵を描いたり、切り紙を貼って作るので一つひとつ個性がでます。子どもから年配の方までたくさんの方に制作していただきました。

### ◎棚田あかりin坂本

日 時：平成26年11月8日(土) 午後5時～6時30分

場 所：坂本棚田地区内

参加者：約50名

美しい田園風景が広がる坂本棚田とあかりのコラボレーション企画として、坂本棚田保存会のご協力のもと、坂本棚田に手づくり行灯を灯すイベントを開催しました。四日市市の企業にもご協力いただき、棚田の畦にたくさんの行灯を並べ、カラーライトを灯しました。



日が落ち、暗くなるにつれてあかりが存在感を放ち、来場者は一夜限りの幻想的な棚田の景観を楽しみました。



～かめやま文化年2014メイン事業～

夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会

日 時：平成26年8月16日(土) 午前6時～7時

場 所：西野公園運動広場

参加者：約1,500名



ラジオ体操マスコットキャラクター  
ラジオ体操坊や

心身の両面に影響を与えるスポーツの文化的側面に気づき、活力あるまちづくりにつなげることを目標に、誰でも気軽にできる「ラジオ体操」に焦点を当て、その推進に取り組みました。

メイン事業として開催した夏の風物詩「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」には、早朝にも関わらず子どもからお年寄りまで幅広い年代の方々が集まり、その関心の高さをうかがうことができました。

ラジオ生放送の本番前にはラジオ体操の歌や体操の掛け声などを練習し、亀山の元気をラジオを通して全国に発信しました。

生放送終了後は、「ラジオ体操ワンポイントレッスン」が行われ、参加者はより効果的なラジオ体操の方法を熱心に聞き入っていました。

早朝のさわやかな空気の中で心地よく体を動かし、多くの参加者は笑顔で会場を後にされていました。



みんなで音楽に合わせて、元気いっぱい体を伸ばし、早朝から心地よい汗を流しました。



ラジオ体操ワンポイントレッスンでは、ラジオ体操講師の西川氏からラジオ体操のコツを教わりました。

◎ラジオ体操・みんなの体操会講習会

日 時：平成26年7月26日(土) 午前9時～12時

場 所：関B&G海洋センター体育館

参加者：70名

夏期巡回ラジオ体操の開催に先駆け、「正しいラジオ体操」を学ぶための講習会を開催しました。

ラジオ体操指導士を講師に招き、ラジオ体操の歴史や健康にもたらす効能、体操の効果をより高めるコツなどを座学と実技を通して学び、ラジオ体操への理解を深める機会となりました。

また、講習会に参加された皆さんには、夏期巡回ラジオ体操の当日、来場者の前で指導者として体操をしていただく役割を担っていただきました。



◎その他ラジオ体操推進の取り組み

- 地域でラジオ体操に取り組まれている団体に焦点を当て、ラジオ体操が健康だけではなく、近隣住民間のコミュニケーションや仲間づくり、コミュニティでの結びつきという点において大きな役割を果たしていることを広報紙により周知し、地域での取り組みの促進を図りました。
- ラジオ体操に馴染みのない子どもたちにラジオ体操を知ってもらうため、市内小学校にNPOラジオ体操連盟から講師を派遣し、子どもたちが授業でラジオ体操を学び、体験する機会を創出しました。(実施：市内小学校6校)
- ラジオ体操に取り組んでいる地域や企業などを取り上げ、体操風景を撮影して行政情報番組で放映するなど、ラジオ体操の取り組みの活発化や周知を図りました。(撮影：企業3件、地域4件、市役所1件)

## フィナーレイベント

### ～かめやま文化年2014メイン事業～ かめやま文化年2014フィナーレ

日 時：平成27年3月14日(土) 正午～午後4時  
場 所：文化会館大ホール・中央コミュニティセンター  
参加数：約500名



記念講演「三屋裕子の健康寺子屋」では、自らの経験を交えながら、今すぐできる健康方法についてお話しいただきました。

かめやま文化年2014での取り組みを振り返り、次回のかめやま文化年につなげていくことを目的に、1年の集大成としてフィナーレイベントを開催しました。

かめやま文化年2014フィナーレでは、文化力向上協働アピールの観点から、「古代浪漫ミュージカル～TAKERU～」の参加者が中心となって結成された市民ミュージカル劇団によるパフォーマンスが行われました。同劇団は今後亀山市の文化振興に大きな役割を果たすことが期待され、この日は子どもから大人まで37名の劇団員に出演いただきました。

また、1年を振り返るフィナーレとして、かめやま文化年2014での様々な取り組みの展示や映像投影が行われました。

そして、キーワード「みつめる」事業として取り組んだ、「お茶」と「あかり」を使った「行灯cafe」を行うとともに、「スポーツ・健康」に関連して、元バレーボール日本代表三屋裕子氏による記念講演を行いました。

フィナーレの締めくくりとして、かめやま文化年応援団を代表して徳風高校文化同好会の皆さんから次回の文化年に向けてメッセージが送られました。(右に掲載)



「行灯cafe」では、行灯が灯る空間の中で亀山茶やべにほまれ紅茶をお楽しみいただきました。



パンフレットにTシャツ、絵画など彩とりどりの展示が並びました。

### 次回へのメッセージ

今年の4月から始まった「かめやま文化年2014」も、もうすぐ終わりを迎えます。

徳風高校の文化同好会は、去年の3月に「かめやま文化年応援団」に入り、たくさんの方に参加してきました。

初めての場所に行ったり、いろいろな新しいことを学んだり、知っていることをもっと深く知ったりすることができました。

私たちが多くのことを学べたのは、この1年間に関連事業などを開催し、私たちに知る機会を与えてくれた皆さんが居たからです。

イベントや、活動を続けることはとても大変なことですが、皆さんのおかげで、私たちはたくさん「暮らしの中の文化」を「みつめる」ことができました。

3年後のかめやま文化年では、「つながる」がキーワードです。

「つながる」という言葉で連想されるのは、「友情」「助け合い」「絆」など、たくさんの方があつたかくなる言葉です。

「かめやま文化年応援団」として受付のボランティアに行き、笑顔であいさつをすると、みなさん笑顔であいさつを返してくれました。イベントの終わりには、主催者の皆さんから笑顔で「ありがとう」と言っていたけました。

同じ目標を持って、楽しいことや、大変だけれどやりがいのあることを一緒にすることで、新しい「つながり」が生まれたように感じました。

私たちは、一人では何もできません。壁にぶつかって立ち止まっていると、たくさんの方が手助けしてくれました。助けてくれた人が困っていれば、今度は私が手を差し伸べようと思います。助けてくれる人を大切にしていきたいと思っています。

かめやま文化年2014はもうすぐ終わりますが、人とひととのつながりは途切れず、このフィナーレを、次のステップの前向きな階段にしたいです。

私たちや、私たちの亀山市が成長し、輝くには、この文化年の中で、みんなで協力して手に入れた、「文化の力」がとても大切な役割を果たすと思います。

3年後のかめやま文化年が行われるときには、私たちは高校を卒業し、次のステップに進んでいますが、3年後に参加する高校生や、市民のみなさんには、今回のかめやま文化年で得た仲間との「つながり」を大切に、みんなで新しいことを考え、今の私たちには見えなかったものを発見して、「文化の力」で未来の発展の手助けをしてほしいと思います。

最後に、もう一度、協力してくれて、きっかけをくださった皆さんに、感謝の気持ちを伝えます。本当にありがとうございました。3年後のかめやま文化年を楽しみにしています。

かめやま文化年2014応援団 代表  
徳風高校 文化同好会



～かめやま文化年2014リーディング事業～  
**亀山トリエンナーレ ART KAMEYAMA 2014**

日 時：平成26年11月2日(日)～9日(日)  
 午前10時～午後5時

場 所：東町商店街・西町周辺

出展者：コンペ作家49組、三重ゆかりの作家13名 合計62組

来場者：約10,000名

協 力：亀山市芸術文化協会



これまで6回にわたって毎年開催されてきた、公募による現代アートの芸術祭、「アート亀山」は、今回から3年に1度の頻度で行われるトリエンナーレ形式での開催となりました。

7月末に応募作品の中から審査が行われ、北は北海道、南は鳥取県まで、また海外ではソウルからも応募があり、三重ゆかりの作家とあわせて62組の出展が決定しました。8月2日には、審査を通過した作家達が自分の足で市内を歩き、展示会場を見て、会場の雰囲気から作品展示や制作の構想を練りました。

前三重県立美術館長の井上隆邦氏から展示場所や作品についてアドバイスをを受け、話し合いながら展示場所を決定していきました。



「亀山トリエンナーレ ART KAMEYAMA 2014」の開催にさきがけ、10月28日、29日には亀山西小学校、亀山東小学校の6年生を対象として、参加作家によるワークショップが行われました。

真っ白な紙を使って自由な発想で制作できる「アートタワー」づくりに取り組み、子どもたち一人ひとりの個性が光る作品が出来上がりました。子どもたちの作品は、東町商店街のほか、歴史博物館、図書館などにも展示され、多くの方に作品を見ていただきました。







一部の作家は、一足早く10月中旬から亀山市内で作品の制作や、公演のリハーサルに取りかかっていました。

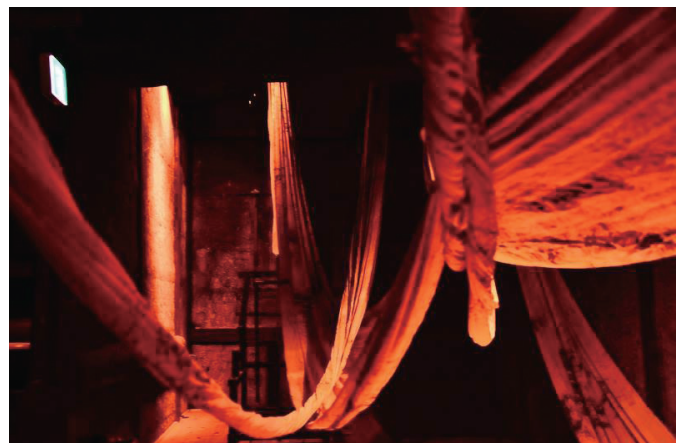
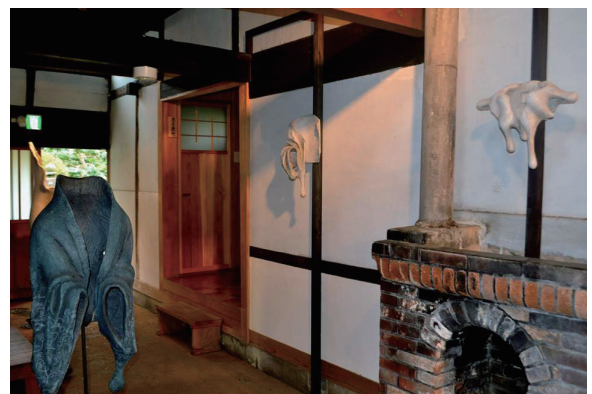
そして、開催を翌日に控えた11月1日には、作家全員が亀山に集まり、高校生、大学生、市民などのボランティアの方々の協力を得て、作品の展示を行いました。

11月2日、「亀山トリエンナーレ ART KAMEYAMA 2014」の開催初日には、加藤家屋敷でオープニング記念イベントが行われ、トークセッションや、映像作品、ダンスパフォーマンスなどが披露され、会場の人々を魅了しました。

今回は亀山市芸術文化協会の協働により、東町商店街に生け花や写真などの協会の皆さんの作品も展示され、現代アートだけではなく、生活文化も楽しんでいただくことができました。

また、これまでの東町商店街に加え、歴史的なまちなみの佇まいが残る西町も会場とし、新たな亀山市の魅力が引き出される8日間となりました。

とりわけ、西町の旧館家住宅、加藤家屋敷跡での展示は、古風な空間を今までにない形で演出され、場を生かした現代アートを体感していただくことができました。



～かめやま文化年2014リーディング事業～  
**古代浪漫ミュージカル ～TAKERU～**

日 時：平成26年11月30日(日) 午後2時～4時30分  
 場 所：文化会館大ホール  
 出演者：63名(3歳～小学生21名、中高生16名、大人26名)  
 ボランティアスタッフ：24名  
 来場者：748名



市民参加型ミュージカルは、平成16年度から隔年で実施されており、今回で6回目を迎えました。5回目までは既製台本をアレンジして公演を行ってきましたが、今回は亀山市文化大使の小嶋希恵氏による新作台本で、初のオリジナルミュージカルの公演となり、また、和もの作品、男性プロキャストの出演など、発足から10年を迎え、これまでにない試みに挑戦しました。

本作は、亀山市に縁のあるヤマトタケルを題材にした物語であり、ミュージカルを通して、自分のまちの神話を見つめなおすとともに、新たな仲間や文化との出会いを広げるきっかけとなることを目指して取り組まれました。



6月7日、文化会館で記者発表が行われ、脚本・演出の小嶋希恵氏をはじめ、弟橘姫を演じる元宝塚歌劇団宙組の和泉佑三子氏が出席し、新作ミュージカル制作への思いや、市民の参加を呼びかけました。

6月28日、文化会館でオーディションが行われ、新作ミュージカルに参加する出演者約60名が決定しました。

出演者の中には、第1回目の市民ミュージカルから参加し続けている方や、舞台に立つこと自体が初めての方など、3歳から65歳まで幅広い年代の方が集まりました。

7月からは11月の本番に向け、プロによるダンス振り付け、殺陣指導、演技指導が始まり、日常では体験することのできない緊張感のある空気の中、稽古が行われました。稽古は本番までの間、土日祝日を中心に全39回行われ、出演者の皆さんは真剣に稽古に取り組み、完成度を高めていきました。





10月に入ると、プロの出演者も稽古に参加し、市民とともに作品の仕上げに取りかかりました。

出演者のほかにも約30名の方にボランティアスタッフとしてご参加いただき、チラシやポスターのデザイン、衣装や大道具・小道具の制作が本番直前まで行われました。

そして、11月30日の本番当日は、ヤマトタケルに縁のある地として交流を行っている、大阪府羽曳野市と奈良県御所市の方々も会場に招待し、ミュージカルを観覧いただきました。



舞台の幕が上がると出演者たちは、これまでの稽古の成果を発揮し、自分たちも楽しみながら演技を披露しました。また、亀山市ではおなじみの灯おどりを現代風にアレンジしたダンスが披露されたり、亀山葛葉太鼓保存会の劇中出演など、地域の特色あふれる舞台に観客は魅了され、大盛況のうちに舞台は幕を閉じました。

平成27年3月、公演に出演した市民を中心とした市民ミュージカル劇団が設立され、平成27年度中には「古代浪漫ミュージカル～TAKERU～」の再演が予定されています。

劇団ではプロによる演技指導やワークショップなどを通して技術を高めるとともに、その活動範囲

を広げ、市内外の様々な会場で公演を行うなど、文化の発信を進めていく方針です。亀山市の新しい文化として今後の発展が期待されます。



かめやま文化年 リーディング事業 古代浪漫ミュージカル **TAKERU** 平成26年11月30日 亀山市文化会館大ホール





## ～かめやま文化年2014リーディング事業～

### 関宿重要伝統的建造物群保存地区選定30周年記念事業

関宿が重要伝統的建造物群保存地区に選定されて30年という節目の年を迎え、これまで保存、継承してきた文化を振り返り見つめなおし、関宿を発信していくため様々な事業が実施されました。

#### ◎関宿重伝建選定30周年記念 企画展示

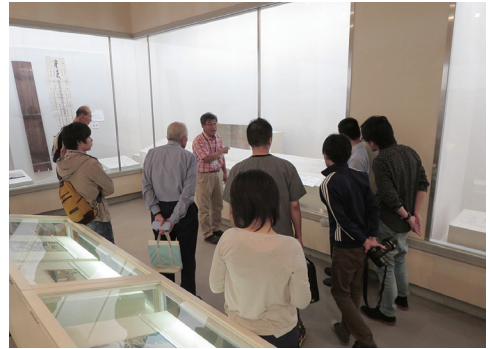
「関宿 如何に保存は始まったか」

日 時：平成26年 9月13日(土)～29日(月)

場 所：歴史博物館 企画展示室

内 容：関宿の歴史・文化やまちなみ保存事業の経過に関する展示と特別講座「関宿まちなみ保存のあゆみ」を開催。(平成26年 9月20日(土))

来場者：318名



#### ◎全国伝統的建造物群保存地区協議会 中部・北陸ブロック研修会

日 時：平成26年 9月27日(土)～28日(日)

場 所：関支所・歴史博物館

内 容：全国伝統的建造物群保存地区協議会、中部・北陸ブロックの伝建関係者研修会

参加者：37名



#### ◎第32回地域づくり団体全国研修交流会 分科会

日 時：平成26年11月 7日(金)～ 9日(日)

場 所：亀山宿・関宿・坂下宿

内 容：地域づくり団体全国研修交流会が三重県で開催されるのに合わせて、その分科会を亀山市で開催した。全国各地で活躍されているまちづくり団体の皆さんと、関宿のまちなみ保存に取り組む諸団体が交流した。

参加者：37名



#### ◎文化財防火デー 消防訓練 in 関宿

日 時：平成27年 1月24日(土)

場 所：関宿一円・瑞光寺

内 容：30周年を記念して、関宿瑞光寺を会場として、文化財防火デー消防訓練を実施した。寺関係者・周辺自治会・まちなみ保存団体・消防・行政が連携して、消火訓練・避難訓練を行った。

参加者：108名



◎関宿重伝建選定30周年記念シンポジウム

日 時：平成26年12月13日(土)

場 所：文化会館大ホール

内 容：30周年を記念するシンポジウムを開催した。

功労者表彰、記念講演、各地のまちなみ保存団体の皆さんからの応援メッセージなどがあった。

「関の山車」祭りのお囃子披露では大きな歓声が上がった。



来場者：約400名



◎第10回関宿スケッチコンクール  
及び10回記念イベント

日 時：平成27年 3月28日(土)

(※台風のため平成26年10月5日(日)から延期)

場 所：関宿一円 旧落合家住宅

内 容：関宿で毎年10月の第1日曜日に開催している関宿スケッチコンクールが第10回を迎えたことから、これを記念するイベントを開催した。

参加者：120名



◎東追分 一の鳥居 建替え及びお木曳き

日 時：平成27年 5月30日(土) [予定]

場 所：関宿 西追分～東追分

内 容：東追分にある鳥居は、20年に一度、伊勢神宮内宮宇治橋たもとにあった鳥居の旧材をもらいうけて、建て替えを行うこととなっており、鳥居の用材を住民総出で曳く「お木曳き」を行う。





## ～ かめやま文化年2014 関連事業 ～

4月	事業者	場所	主催者等
1・3・5日	みつまたの森ウォーキングイベント	望仙荘	みつまたを愛する会
6日	“心形刀流を詠む”俳句(投句)	亀山演武場	亀山俳句会
6日	亀山城桜まつり	旧亀山城多門櫓周辺	亀山城桜まつり実行委員会
6日	太岡寺暁さくらまつり	太岡寺暁一帯	ふれあい神辺創生委員会
12日	K-LMCコンサート	文化会館	亀山軽音楽サークル
13日	下庄観音山春まつり	下庄観音山	下庄里山公園保存会
13日	観音山春まつり	観音山公園	観音山春まつり実行委員会
19日～26日	“心形刀流を詠む”俳句(展示)	市民協働センター	亀山俳句会
19・20・26・27日	平成26年度亀山市中体連春季大会	西野公園 他	亀山市教育委員会
20日	亀山100円商店街	東町・本町・亀山ショッピングセンターエコー他	亀山100円商店街実行委員会
26日	葛葉太鼓 初心者体験講習会	青少年研修センター	亀山市葛葉太鼓保存会
26日～6月22日	第22回企画展 「絵図でたどる亀山市域の江戸時代」	歴史博物館	歴史博物館

5月	事業者	場所	主催者等
1日	新茶まつり	市役所ロビー	亀山市茶業組合
2日～6日	ゴールデンウィークふれあいプラン	文化会館	文化会館
5日	春のスポーツ体験イベント 市民体力テスト	西野公園	文化スポーツ室
5日	あそびフェスタinかめやま	西野公園	亀山市レクリエーション協会 (亀山スポーツ連合会)
10日	春の星空観測会	鈴鹿峠自然の家天文台 他	坂下星見の会
11日	協働事業提案制度実施報告会	市民協働センター	共生社会推進室
17日	亀山里山公園「みちくさ」春のイベント	亀山里山公園「みちくさ」	環境保全室
24・25日	第10回市民文化祭・文化会館フェスタ2014	文化会館	亀山市市民文化祭実行委員会

6月	事業者	場所	主催者等
1日	企画展講座「絵図をじっくり見てみよう」	歴史博物館	歴史博物館
1日	箏・三弦ミニコンサート	関ロジ	正派雅楽友会
1日	街並みウォーク	川崎小学校	亀山市レクリエーション協会
2日～20日	亀山川柳会・いだがわ川柳会 合同川柳作品展	百五銀行亀山支店	亀山川柳会
5日～10日 期間中2回	関宿町並み保存講座	三重テラス(東京) 多目的ホール	観光振興室
6日～14日	写真展	茶気茶気	写真サークル「どんぐり」
8日	第17回花しょうぶまつり	亀山公園菖蒲園	花しょうぶまつり実行委員会
14日	福祉のめんめんフェスタ	中央コミュニティセンター	福祉のめんめんフェスタ 実行委員会
15日	かめやま文化年に和歌のおはなしと碑文を 読む	亀山神社	かめやまロマンを語る会
21日	三重県内男女共同参画連携映画祭 「そして父になる」	文化会館	共生社会推進室
24・26・28日、7月1・3日	ファミリーサポートセンター援助会員養成講座	あいあい	亀山市ファミリーサポートセンター
29日	第10回亀山市消防操法大会	神辺小学校	消防総務室

30日～7月12日	亀山川柳会・いだがわ川柳会 合同川柳作品展	茶気茶気	亀山川柳会
毎週木曜日 (6月中)	リフレッシュ体操教室	関B&G海洋センター	関B&G海洋センター

7月	事業者	場所	主催者等
19・20日	関宿祇園夏まつり	旧東海道関宿街道一帯	関宿祇園夏まつり実行委員会
19日～31日	平成26年度鈴亀地区中体連 総合体育大会	西野公園 他	亀山市教育委員会
19日～8月31日	夏休み自由研究のひろば 「人と動物のかかわり今昔」	歴史博物館	歴史博物館
21日	夏休み博物館学校	歴史博物館	歴史博物館
27日	亀山プチ巴里祭	文化会館	文化会館
29日	夏のボランティア教室	あいあい	在宅福祉ネットワーク愛里寿



4月6日 さくらまつり



6月14日 福祉のめんめんフェスタ



7月19日 関宿祇園夏祭り

8月	事業者	場所	主催者等
2日	亀山市納涼大会	亀山公園	亀山市納涼大会実行委員会
7日	夏休み博物館学校	歴史博物館	歴史博物館
8日	手作り絵本教室	図書館	図書館
23日	亀山若い芽のコンサート	文化会館	文化会館
23日	亀山里山公園「みちくさ」ザリガニ釣り体験	亀山里山公園「みちくさ」	環境保全室
24日	グラウンドゴルフ大会	関総合多目的グラウンド	Let'sスポーツわくわくらぶ
30日	関宿納涼花火大会	鈴鹿川河川敷	関宿納涼花火大会実行委員会

9月	事業者	場所	主催者等
5日～7日	写真展	亀山ショッピングセンター エコー	写真サークル「にぎりめし」
6日	名作映画鑑賞会	文化会館	文化会館
7日	心形刀流武芸形 演武見学会	亀山演武場	心形刀流保存赤心会
14日	ミニオリエンテーリング大会	西野公園	亀山市レクリエーション協会
14日	アモーレかめやま 煌めきコンサート	文化会館	アモーレかめやま
15日・16日	鉄道遺産に関する講座・展示	三重テラス 多目的ホール	観光振興室
21日	亀山市吹奏楽団第2回定期演奏会	中央コミュニティセンター	亀山市吹奏楽団
27日	小学校運動会・中学校体育祭	当該校運動場	亀山市教育委員会

10月	事業者	場所	主催者等
10月2日～12月4日 毎週木曜日	みんなで楽しくウォーキング教室	関B&G海洋センター	関B&G海洋センター
4日	秋の夜長の星空散歩	鈴鹿峠自然の家天文台 他	坂下星見の会
4日	石水溪まつり	石水溪キャンプ場	石水溪まつり実行委員会
4・5日	文化創造活動発表	文化会館	亀山市芸術文化協会
4・5日	陶芸作品展	亀山ショッピングセンター エコー	陶芸サークル
11日	市民参画協働事業推進補助金 選定委員会 公開プレゼンテーション	市民協働センター	共生社会推進室
11・12・18・19・26日	平成26年度 鈴亀地区中体連 総合新人体育大会	西野公園 他	亀山市教育委員会
11日～12月7日	第23回企画展「世界に冠たる明治生まれの 亀山人」 (第1部)映画監督衣笠貞之助と言語学者 服部四郎	歴史博物館	歴史博物館
12日	亀山市総合防災訓練	関B&G海洋センター	危機管理室
12日	かんこおどり	川合町内 神社・公民館	川合町かんこおどり保存会
15日	阿野田羯鼓踊	亀山神社・阿野田公民館	阿野田羯鼓踊
19日	あいあい祭り2014	あいあい 亀山市立医療センター	あいあい祭り実行委員会
19日	まちなみコンサート	関宿石垣屋	亀山軽音楽サークル
19日	公開講座 昔なつかし木造校舎 「来てみて知って白川小学校Ⅲ」	白川小学校	教育総務室
24日	第22回鈴亀地区中学校駅伝競走大会	西野公園及び周辺道路	亀山市教育委員会
25日	第10回市民文化祭 文化研究発表会	市民協働センター	文化スポーツ室
26日	亀山詩の会作品展 詩を楽しむ会	市民協働センター	亀山詩の会
26日	第10回亀山市壮年ソフトボール大会	西野公園 他	文化スポーツ室

11月	事業者	場所	主催者等
1日	第14回亀山童謡フェスタ	文化会館	亀山童謡フェスタ実行委員会
2日	東海道関宿街道まつり	旧東海道関宿街道一帯	東海道関宿街道まつり実行委員会
8日	防火フェア2014	文化会館	亀山市防火協会 亀山市消防本部
8日	亀山市勤労者ファミリーフェスタ	亀山公園	亀山市勤労ファミリーフェスタ 実行委員会
11日	第65回亀山市小中学校音楽会	文化会館	亀山市教育委員会
15日	女性に対する暴力防止セミナー	あいあい	共生社会推進室
15日	K-LMCコンサート	関文化交流センター	K-LMC(亀山軽音楽サークル)
15日	市民参画協働事業推進補助金選定委員会 公開プレゼンテーション	みらい	共生社会推進室
16日	第6回亀山“食の祭典”	文化会館・みゆき公園	亀山市自治会連合会
16日	亀山100円商店街	東町・本町・亀山ショッピングセ ンターエコー他	亀山100円商店街実行委員会
30日	ヤマトタケル群行とウォーキング祭り	亀山市北東部	ヤマトタケルまちづくり隊
30日	日本武尊・白鳥伝説三市交流事業	文化会館 他	企画政策室
30日	リフレッシュ体操Gボール	西小学校体育館	亀山市レクリエーション協会
30日	「はやぶさ2」打ち上げをみんなで応援しよう!	関文化交流センター	放課後子ども教室いきいきキッズ 応援団SEKI





9月21日 亀山市吹奏楽団 第2回定期演奏会



10月4日・5日 文化創造活動発表



11月30日 ヤマトタケル群行

12月	事業者	場所	主催者等
6日	ヒューマンフェスタin亀山	関文化交流センター	ヒューマンフェスタ実行委員会
7日	さいまつコンサート	文化会館	文化会館
21日	クリスマスコンサート	亀山市立医療センター	亀山市立医療センター
24日	冬のボランティア教室	あいあい	在宅福祉ネットワーク愛里寿

1月	事業者	場所	主催者等
4日	平成27年亀山市出初式	亀山西小学校	消防総務室
4日～2月1日	第23回企画展「世界に冠たる明治生まれの亀山人」 (第2部)衣笠貞之助いつもみていた故郷	歴史博物館	歴史博物館
11日	亀山市市制施行10周年記念式典	文化会館	広報秘書室
17日	歴史講座「史料から見た亀山城の検証」	歴史博物館	歴史博物館
18日	第23回かめやま“江戸の道”シティマラソン	西野公園スタート	江戸の道シティマラソン実行委員会
18日	第九回ひとのわコンサート	中央コミュニティセンター	ひとのわコンサート実行委員会
21日～2月3日	梅の花と文学の祭典	うぐいすの森	かめやまロマンを語る会
25日	考古講座「鈴鹿関と伊勢国府」	歴史博物館	歴史博物館
24日～25日	亀山大市	東町・本町・西町地区内	亀山大市実行委員会
13日～23日	子供たちに本物の書を (小6年・ろうけつ染め)	野登地区コミュニティセンター	松溪塾&わらべ染工房
9日～3月13日	気軽に運動教室	関B&G海洋センター	関B&G海洋センター
26日～2月6日	子供たちに本物の書を (小3年デカ書)	野登地区コミュニティセンター	松溪塾



1月18日 江戸の道シティマラソン



2月15日 プレミアムカフェK  
～亀山紅茶「べにほまれ」kiseki～



2月8日～3月8日  
東海道のおひなさま in 亀山宿・関宿

2月	事業者	場所	主催者等
1日	こころの好縁会 (児童が作った「こころの花」のお話)	市民協働センター	かめやまロマンを語る会
1日	かめやま生涯学習フェスティバル 「パパママフェスタ」	青少年研修センター、 市立図書館、 歴史博物館	生涯学習室
4日～8日	第10回亀山市美術展	文化会館	文化スポーツ室
7日～3月8日	第23回企画展「世界に冠たる明治生まれの 亀山人」 (第3期)服部四郎、故郷の方言から始まった 日本語研究	歴史博物館	歴史博物館
8日	第61回亀山市駅伝競走大会	亀山市役所スタート	亀山市体育協会 (亀山スポーツ連合会)
8日～3月8日	東海道のおひなさまin亀山宿・関宿	東海道(亀山宿、関宿)一帯	東海道のおひなさま実行委員会 (観光協会)
11日	新居由佳梨ピアノコンサート	文化会館	文化会館
14・15日	第22回B&G財団会長杯争奪 ミニバスケットボール大会	関B&G海洋センター	文化スポーツ室
15日	プレミアムカフェK ～亀山紅茶「べにほまれ」kiseki～	三重テラス 多目的ホール	観光振興室
15日	KMJ 亀山ミュージックジャンボリー ライブ審査	文化会館	文化会館
21日	歴史講座「記録から探る お姫様の婚礼」	歴史博物館	歴史博物館
22日	かめやまレクスポ ユニカール大会	東野公園体育館	亀山市レクリエーション協会

3月	事業者	場所	主催者等
1日	記念講演会「父、服部四郎 一郷土を愛する心、 国を愛する心」	歴史博物館	歴史博物館
3日～17日	子どもたちに本物の書を (自分たちの俳句を筆で書く)	野登ルンビニ園	松溪塾&ささゆり句会
6日～9日	梅の花と文学の祭典	うぐいすの森	かめやまロマンを語る会
7日	亀山・音楽お話散歩	文化会館	文化会館
8日	KMJ 亀山ミュージックジャンボリー	文化会館	文化会館
8日	第15回パールカップユニカール大会	西野公園	三重県ユニカール協会
15日	染弥改メ 三代目林家菊丸 襲名披露公演	文化会館	文化会館
15日	第23回B&G財団会長杯争奪 女性バレーボール大会	関B&G海洋センター	文化スポーツ室
22日	かめやまレクスポ チュックボール大会	東野公園体育館	亀山市レクリエーション協会
3月25日～29日	合同写真展	歴史博物館	写奴・にぎりめし・どんぐり
29日	音の祭典Kameyama ～合唱団「うたおに」を迎えて～	文化会館	音の祭典実行委員会
29日	考古講座「鈴鹿関と伊勢国府」	歴史博物館	歴史博物館
29日	高山観音春まつり	高山観音公園 南小学校体育館	高山観音春まつり実行委員会

通年	事業者	場所	主催者等
毎月第1月曜日	亀光会(洋画サークル)	青少年研修センター	亀光会
毎月第1・3月曜日	文化美術墨彩画	市民協働センター	峰彩会 第一班
毎週火曜日	詩吟の練習	市民協働センター	吟風会
毎週水曜日	みらいじゅく	亀山市内	亀山国際交流の会
毎月第2水曜	エンジョイ・イングリッシュ	市民協働センター	ENJOY ENGLISH(18～22時)



毎月第2水曜日	絵本の読み聞かせ	関文化交流センター	図書館
毎月第2木曜日	アロマセラピー啓蒙活動	青少年研修センター	アロマサークル亀山
毎月第2・4木曜日	レクレーションフォークダンス練習	市民協働センター	亀山レクレーション フォークダンスサークル
毎月第4木曜日	初心者向けトレーニング講習会	東野公園	東野公園
毎週木・土曜日	弓道教室	スポーツ研修センター	亀山弓道協会
毎週金曜日	スポーツ吹矢 体験実習	社会福祉センター	ブルーアロー 亀山
毎月第1土曜日	俳句会	城西地区コミュニティセンター	亀山俳句会
毎月第3土曜日	天文台無料開放日	鈴鹿峠自然の家天文台	生涯学習室
毎月第1土曜・ 第3金曜	おはなしの会	図書館・子育て支援センター	おはなしの会マミーズ
毎月第4土曜日	陶芸作品づくり	青少年研修センター	陶芸Aサークル
原則 土・日曜日	よさこいソーラン	市民協働センター	多門
毎月第2日曜日 (5月～12月)	古文書入門講座	歴史博物館	歴史博物館
月1回日曜日	ペーパーアート教室	あいあい 他 市内施設	かみきりむしの会
毎週1回	健やかソーシャルダンスレッスン	勤労文化会館 等	健やかソーシャルダンス
毎月	絵本の読み聞かせ会	亀山市立図書館	図書館
毎月21日	きらめき亀山21	市民協働センター	共生社会推進室
月1回	防災・減災啓発活動	亀山市内	安心を備える女性の会 CEF
月2回	亀山謳楽会稽古	御幸地区コミュニティセンター	亀山謳楽会
年2・3回	市民活動企画講座	市民協働センター	共生社会推進室
6月～12月	子ども創作広場	文化会館	文化会館
6月～1月	中央公民館講座	青少年研修センター 地区コミュニティセンター他	市立中央公民館
通年	民謡演奏活動	亀山市内	民謡川崎瀧進絵会
通年	みつまたの森創造事業	安坂山町・石水溪谷周辺	みつまたを愛する会
通年	ウォーキングによる健康	鈴鹿山系(坂本棚田・野登山他)	NPO法人夢創エヌ・ピー・オー
通年	川体験活動	鈴鹿川・安楽川中心	亀山の自然環境を愛する会
通年	世界平和と人類の福祉に寄与する活動	亀山市内	亀山ユネスコ協会
通年	亀山地域方言調査研究事業	亀山市内	鈴鹿の国方言研究会
通年	葛葉太鼓の伝承	亀山市内	亀山市葛葉太鼓保存会
通年	健康づくりに関する教室等 (健康体操・料理講習会等)	あいあい 他	健康推進室
通年	健康づくり応援隊養成講座		健康推進室



川体験活動



陶芸作品づくり



よさこいソーラン

## ～かめやま文化年2014を推進するためのしくみ～

かめやま文化年2014を推進し、目的を達成するため、下記の取り組みを行いました。

### (1) かめやま文化年2014の開催周知

広報紙の活用	○H25年度…表紙1回（イメージキャラクター決定）、関連記事1回掲載 ○H26年度…特集記事4回（4/1号かめやま文化年2014、6/1号かめやま文化年2014オープニングセレモニー、8/1号ラジオ体操、10/1号トリエンナーレART KAMEYAMA2014）、表紙8回、関連記事127回掲載。
ホームページなどの活用	ホームページにおいて、メイン事業やリーディング事業を掲載、またかめやま文化年カレンダーを月2回程度更新した。
チラシの作成	かめやま文化年2014メイン事業のチラシ5種類を作成し、各戸配布や市関係施設、文化施設、運動施設、駅舎や商店街等において配布した。
イメージキャラクターの活用	着ぐるみ「カメのぶんちゃん」の活用…イベント11回、行政情報番組での活用4回

### (2) かめやま文化年2014への参画を促すしくみ

かめやま文化年応援団の募集	・広報紙、チラシ、市民活動ニュースなどを活用し、団員を募った。 ・かめやま文化年応援団登録数…16団体
説明会の開催	関連事業団体やかめやま文化年応援団募集について、また応援団を対象とした説明会を各1回実施した。
関連事業の募集に関するチラシの作成	関連事業募集について広報紙に掲載し、チラシを作成・配布した。

### (3) かめやま文化年2014や各事業の情報を提供するためのしくみ

かめやま文化年カレンダー	かめやま文化年2014の各事業の開催状況を随時更新してホームページに掲載するとともに、最新のカレンダーをプリントし、関連事業の会場などで配布した。 カレンダーにはスタンプラリー対象事業を記載し、スタンプラリーへの参加を促した。
かめやま文化年パスポート	パスポート配布数約2,000枚 パスポート等回収数約500枚
フェイスブックの活用	フェイスブック H25年度…2回掲載、H26年度…9回掲載
行政情報番組（ZTV）の活用	メイン事業やリーディング事業などについて、年間で10回特集番組を放映した。
文化年通信の発行	かめやま文化年通信…2回発行
PRシートの作成	関連事業のPRは、かめやま文化年カレンダーへの掲載やチラシデータの添付により行った。PRシートの作成は未実施となった。

### (4) 事業の記録

映像、写真での記録	メイン事業、リーディング事業の記録として、かめやま文化年記録DVDを製作した。
記録誌の作成	かめやま文化年2014のメイン事業、リーディング事業、関連事業を中心とした記録誌を作成した。

## 亀山市文化大使

(敬称略)

うえだ しゅうよう

## 上田 秀洋

- ▶ 信州大学名誉教授
- ▶ 画家

1947年、亀山市生まれ。  
東京芸術大学卒業、同大学院美術研究科修了。  
グランド・ショミエール美術学校留学(フランス)、東京芸術大学版画教室留学等で研究を重ねる。  
個展を17回、グループ展(第一美術展など)を約65回開催。  
全日本年賀状・版画・絵手紙コンクールなど、数々の審査員などを務める。



とよだ きよし

## 豊田 清

- ▶ 読売巨人軍一軍投手コーチ

1971年、亀山市生まれ。  
鈴鹿高校、同朋大学を経て、ドラフト3位で1993年に西武ライオンズ入団。  
通算成績は、558試合、66勝50敗、歴代11位の157セーブ、防御率2.99。  
現在は読売巨人軍一軍投手コーチとして、豊富な経験・知識と温厚な人柄で、若手投手たちから信頼を得ている。



はやしや きくまる

## 林家 菊丸

- ▶ 落語家

1974年、亀山市生まれ。本名、池山博一。  
1994年、大阪産業大学在学中に四代目林家染丸に入門。  
うめだ花月にて初舞台。吉本興業所属となる。  
古典落語から自作落語まで幅広くこなし、特に女性の演じ方には定評がある。  
2014年9月、上方林家一門の大名跡「林家菊丸」を約115年ぶりに襲名。  
「とつてもワグキ」(三重テレビ)金曜日隔週キャスター



てらおか きよたか

## 寺岡 清高

- ▶ 大阪交響楽団常任指揮者
- ▶ さいまつコンサート指揮者

1966年、福岡県福岡市生まれ。東京都出身。  
早稲田大学第一文学部卒業。桐朋学園大学を経て、ウィーン国立音楽大学指揮科に入学。  
日本では2001年に大阪交響楽団の指揮にてデビュー。  
近年は、イタリア・パドヴァ管弦楽団、フランス国立ロワール交響楽団、イギリス室内管弦楽団等に客演。  
2011年4月、大阪交響楽団常任指揮者に就任。  
ウィーン在住。



まじ まなみ

## 真路 まなみ

- ▶ シャンソン歌手

1960年、亀山市生まれ。本名、馬路真奈美  
国内外のビッグ・アーティストが出演を重ねて来た名古屋の名門ライブハウス「カフェ・コンセル・エルム」でデビュー。  
日仏シャンソン協会特別歌手会員として、フランスでの公演も行っている。  
「カフェ・コンセル・エルム」レギュラー歌手。  
名古屋の老舗書店「正文館書店」店長を経て「現役部長にしてシャンソン歌手」という話題で三重テレビはじめ新聞・雑誌等で度々紹介される異色シンガー。



かわと すぐる

## 川戸 佳

- ▶ 東京大学大学院教授
- ▶ 理学博士

1950年、亀山市生まれ。  
脳海馬の記憶学習を専門分野とし、老化による神経の劣化と、その回復法やストレスの記憶への影響の研究に取り組む。  
最近では、認知症学会、抗加齢学会などのシンポジウムにも招待されて脳の記憶の講演をすることが多い。NHKためしてガッテンに出演。  
趣味はカラオケ。



こじま きえ

## 小嶋 希恵

- ▶ 元宝塚歌劇団 雪組
- ▶ 亀山ミュージカルアカデミー講師

1961年、長野県生まれ。  
1981年、宝塚音楽学校卒業、宝塚歌劇団に入団し、雪組配属。「ファースト・ラブ」で初舞台。  
1986年、宝塚歌劇団卒業後、ケー・アイ・イーミュージカルスクールを設立し、宝塚音楽学校、劇団四季の受験校として、将来のミュージカルスターを育成。  
亀山ミュージカルの舞台の脚本、演出も手がけている。



はら まさみ

## 原 正美

- ▶ 作曲家

1947年、亀山市生まれ。  
武蔵野音楽大学音楽学部作曲学科卒業、武蔵野大学専攻科作曲学科修了。  
文部大臣賞などの受賞作品多数。現在は映像作品の作曲の他、横浜を中心に自作歌曲の初演や、合唱曲のコンサート活動にも力を入れている。  
旧亀山市市制50周年の際、市の委嘱により組曲「雪月花かめやま」を作曲、記念演奏。





## かめやま文化年応援団・協力団体・関係団体など

### ■かめやま文化年応援団（敬称略）

亀山高校インターアクト部、ボーイスカウト亀山第4団、亀山国際交流の会、亀山の自然環境を愛する会、明石澄子、陶芸サークル、アクティブ亀山、正派雅楽友会、写真サークル「どんぐり」、なかよし友っこ合唱教室、「第九」を愛する会、かみきりむしの会、徳風高校文化同好会、安心を備える女性の会 C E F、オカリナ・ビバーチェ、池山かみこ踊り保存会

### ■協力団体等（敬称略）

コミュニティカフェぶんぶん、三重県茶農業協同組合（旧亀山茶農協）、亀山市茶業組合、kisekiの会、三重県陶芸協会、亀山青空お茶まつり実行委員会、松本尚、在宅福祉ネットワーク愛里寿、坂下星見の会、瀧本蘭丈、市内放課後こども教室、市内学童保育所、市内幼稚園、市内保育園、亀山市適応指導教室、亀山市青少年育成市民会議、亀山市子ども会育成者連絡協議会、坂本棚田保存会、シャベルデザイン、サンディスク(株)、NPO法人全国ラジオ体操連盟、亀山市スポーツ推進委員連絡協議会、亀山市レクリエーション協会、亀山市スポーツ少年団体連絡協議会、亀山市体育協会、亀山スポーツ連合会、三幸・スポーツマックス共同事業体、亀山市自治会連合会、亀山市地区コミュニティ連絡協議会、亀山市婦人会連絡協議会、亀山市PTA連合会、NPO法人 Let'sスポーツわくわくらぶ、ENJOYスポーツかめ亀クラブ、亀山高校柔道部、関中央コミュニティ、みどり町の皆さん、(株)エイチワン、(株)スルガ、(株)大紀アルミニウム工業所、アートによる街づくりを考える会、アート亀山2014実行委員会、亀山市芸術文化協会、(公財)亀山市地域社会振興会、(株)ケー・アイ・イープロモーション、古代浪漫ミュージカル～TAKERU～出演者・スタッフの皆さん、NPO東海道関宿、関宿「関の山車」保存会、関宿案内ボランティアの会、関宿スケッチコンクール実行委員会、東海道関宿東追分鳥居お木曳き実行委員会、関連事業関係者の皆さん

### ■かめやま文化年プロジェクト推進委員会（敬称略）

委員長 中村忠明

平井一正、西根清美、西川京子、毛利伊知郎、松浦茂之、安田正（～H26.3.31）、広森 繫（H26.4.1～）

### ■かめやま文化年2014運営委員会（敬称略）

委員長 谷岡経津子

副委員長 八木淳夫

伊藤峰子、梅林正道、甲谷武、小林和代、野間秀一、服部亜樹、樋口和枝、松本尚

吉田健一郎、広森洋子

### ■かめやま文化年2014運営委員会部会（敬称略）

#### ○食部会

野間秀一（部会長）、伊藤峰子、梅林正道、服部亜樹、松本尚、吉田健一郎、広森洋子、駒田六平、中川秋幸  
近藤義則、一見政幸

#### ○産業部会

八木淳夫（部会長）、甲谷武、野間秀一、服部亜樹、樋口和枝、吉田健一郎、広森洋子、藪田保、瀧本麻須美  
一見政幸

#### ○スポーツ・健康部会

小林和代（部会長）、伊藤峰子、吉田健一郎、広森洋子、山田卓雄、加藤憲彦、三谷敏央、一見政幸

## 会議の記録

### ○かめやま文化年プロジェクト推進委員会

第1回 H25.5.30、第2回 H25.8.30、第3回 H26.2.28

### ○かめやま文化年2014運営委員会

第1回 H25.7.17、第2回 H25.8.6、第3回 H25.8.23、第4回 H25.9.25、第5回 H25.10.28、第6回 H25.11.27

第7回 H26.2.18、第8回 H26.3.17、第9回 H26.4.21、第10回 H26.10.6 ※第9回産業部会と合同開催

第11回 H26.11.17 ※第10回産業部会と合同開催、第12回 H26.12.17、第13回 H27.1.23、第14回 H27.2.27

第15回 H27.3.25

○かめやま文化年2014運営委員会 食部会

第1回食部会 H25.11.7、第2回食部会 H25.11.19、第3回食部会 H25.12.4、第4回食部会 H26.1.16  
 第5回食部会 H26.3.11、第6回食部会 H26.3.26、第7回食部会 H26.4.16、第8回食部会 H26.5.20  
 第9回食部会 H26.6.10、

○かめやま文化年2014運営委員会 産業部会

第1回産業部会 H25.11.11、第2回産業部会 H25.11.20、第3回産業部会 H25.12.13、第4回産業部会 H26.1.31  
 第5回産業部会 H26.3.4、第6回産業部会 H26.3.24、第7回産業部会 H26.4.14、第8回産業部会 H26.8.11  
 第9回産業部会 H26.10.6 ※第10回運営委員会と合同開催、第10回産業部会 H26.11.17 ※第11回運営委員会と合同開催

○かめやま文化年2014運営委員会 スポーツ・健康部会

第1回スポーツ・健康部会 H25.11.6、第2回スポーツ・健康部会 H25.11.14、第3回スポーツ・健康部会 H25.12.5  
 第4回スポーツ・健康部会 H26.1.17、第5回スポーツ・健康部会 H26.3.7、第6回スポーツ・健康部会 H26.4.18  
 第7回スポーツ・健康部会 H26.7.1、第8回スポーツ・健康部会 H26.8.8

## あとがき

かめやま文化年2014では、「みつめる」をキーワードに5つのメイン事業、3つのリーディング事業、そして約160の関連事業が開催されました。

1年間でたくさんの事業が行われてきましたが、その中でも特に多くの方にご協力をいただいたのは、2,000個もの手作り行灯の取り組みでした。

子どもからお年寄りまで幅広い年代の方々に行灯作りにご参加いただき、個性が光る作品がたくさん生まれました。イベントでは、2,000個もの行灯が並ぶ幻想的な景色が広がり、行灯作りに参加された方も来場者の方も、亀山の伝統産業ろうそくの魅力にハッとされたのではないのでしょうか。

かめやま文化年2014は、行灯作りだけではなく、事業への参加や出演をはじめ、様々な形で皆様から温かいご協力と支援をいただく中で進められました。

最後になりましたが、かめやま文化年2014の開催にあたり、関わっていただきました全ての皆様へ心より感謝を申し上げます。

平成27年3月

発行：平成27年3月

編集：亀山市民文化振興局文化スポーツ室

〒519-0195 三重県亀山市本丸町577番地

TEL：0595-84-5079 FAX：0595-82-9955

E-mail：bunkasports@city.kameyama.mie.jp

URL：http://www.city.kameyama.mie.jp/





かめやま文化年 2014  
記録誌